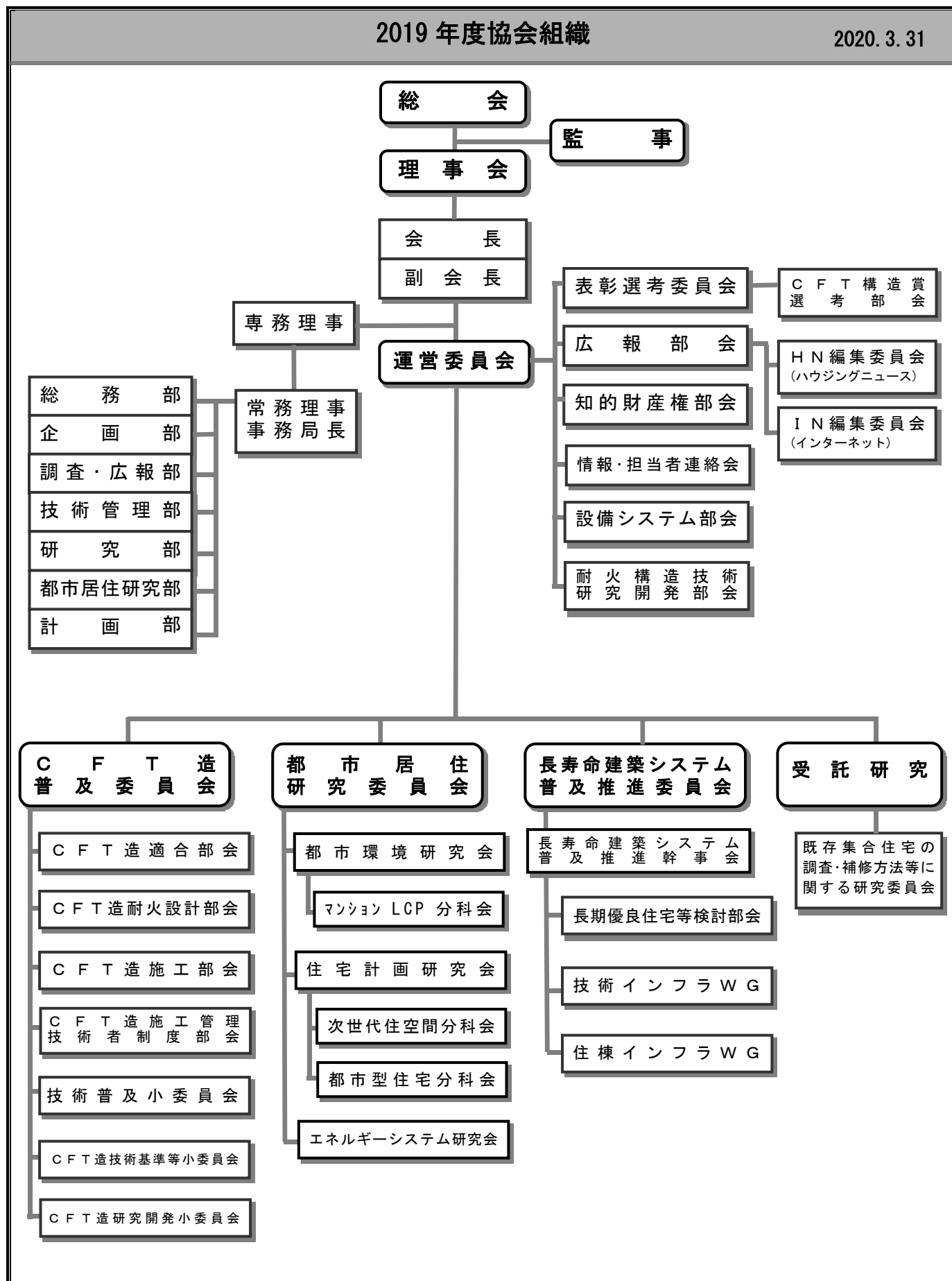


2019 年度協会組織

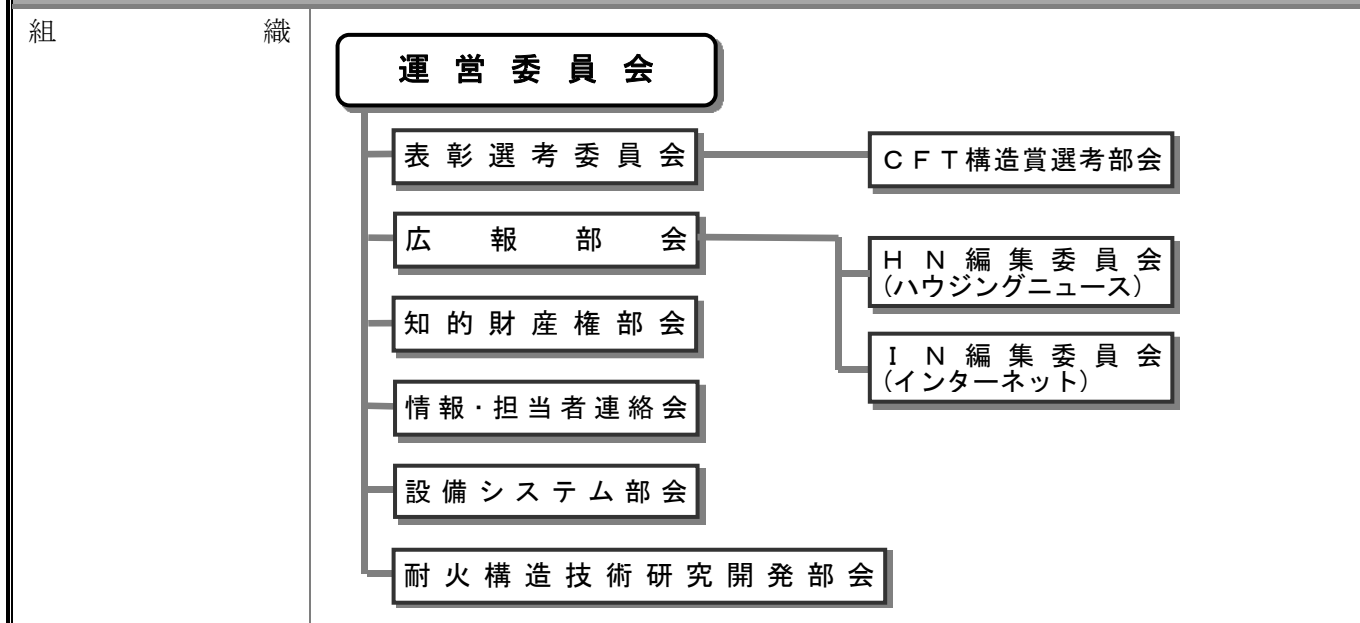
2020. 3. 31



総会・理事会

構成	総会：正会員 69 社 理事会：理事 24 名、監事 2 名
年度事業報告	<p>1. 第 1 回理事会：2019 年 5 月 23 日(木) 開催</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2018 年度事業報告承認の件 第 2 号議案 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告の件 第 3 号議案 2019 年度事業計画承認の件 第 4 号議案 2019 年度収支予算承認の件 第 5 号議案 2019 年度表彰者選考承認の件 第 6 号議案 役員辞任に伴う新役員候補推薦の件 第 7 号議案 2019 年度通常総会招集の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 8 号議案 職務執行状況報告の件 第 9 号議案 個人会員退会及び現況報告の件</p> <p>2. 通常総会：2019 年 6 月 20 日(木) 開催</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認の件 第 2 号議案 役員辞任に伴う新役員選任の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 3 号議案 2018 年度事業報告の件 第 4 号議案 2019 年度事業計画の件 第 5 号議案 2019 年度収支予算の件 第 6 号議案 会員の現況報告の件</p> <p>3. 第 1 回臨時理事会：2019 年 6 月 20 日(木) 開催 通常総会終了後、新体制の理事会にて開催</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 副会長選定の件</p> <p>4. 第 2 回理事会：2019 年 11 月 21 日(木) 開催</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第 1 号議案 2019 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件 第 2 号議案 2019 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告及び 下半期収支予算の件 第 3 号議案 会員入会承認の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第 4 号議案 職務執行状況報告の件 第 5 号議案 会員の現況報告の件</p> <p>5. 第 2 回臨時理事会：2020 年 3 月 30 日(月) 開催 一般社団法人法第 96 条及び当協会定款第 39 条の規定に基づき、理事会の決議の省略の形で実施</p> <p>(1) 提案事項</p> <p>第 1 号議案 2020 年度主要行事予定案承認の件 第 2 号議案 2020 年度暫定事業計画案(4-5 月)承認の件 第 3 号議案 2020 年度暫定収支予算案(4-5 月)承認の件 第 4 号議案 決議があったとみなされる日を決定する件 決議があったものとみなされる日を 2020 年 3 月 30 日とする。</p>

運営委員会等



運営委員会 (是永委員長:大成建設)

構	成	会長・副会長・理事会社:11社11名 オブザーバー:国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構
年度事業計画		1. 理事会上程提案事項及びその他共通事項の審議・立案 2. 各種委員会等の検討・審議結果並びに総務・人事・財務状況について把握・検討・承認
委員会開催		月例開催：4/3, 5/8, 6/5, 7/3, 8/7, 9/11, 10/2, 11/6, 12/4, 1/8, 2/5, 3/4 (12回)
年度事業報告		1. 第1回運営委員会：2019年4月3日(水)開催 (1) 事務局新体制について (2) 前回議事録の確認 (3) 平成30年度第2回臨時理事会開催報告 (4) 広報部会関連(3月度)活動報告 (5) 耐火構造技術研究開発部会(3月度)活動報告 (6) CFT造普及委員会関連(3月度)活動報告 (7) 都市居住研究委員会関連(3月度)活動報告 (8) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(3月度)活動報告 (9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等 2. 第2回運営委員会：2019年5月8日(水)開催 (1) 前回議事録の確認 (2) 広報部会関連(4月度)活動報告 (3) 耐火構造技術研究開発部会(4月度)活動報告 (4) CFT造普及委員会関連(4月度)活動報告 (5) 都市居住研究委員会関連(4月度)活動報告 (6) 2019年度第1回理事会を開催する件 1) 理事会、通常総会、臨時理事会議事次第(案)の件 2) 通常総会、懇親パーティー開催要領の件 3) 2019年度表彰候補(CFT構造賞・功績賞・功労賞)の件 4) 2018年度事業報告及び2019年度事業計画案の件

- 5) 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに 2019 年度収支予算案の件
 - 6) 職務執行状況報告の件
 - 7) 会員退会及び現況報告の件
 - (7) オブザーバーからの情報提供・ご意見等
3. 第 3 回運営委員会：2019 年 6 月 5 日(水) 開催
- (1) 前回議事録の確認
 - (2) 2019 年度第 1 回理事会開催報告
 - (3) 広報部会関連(5 月度)活動報告
 - (4) 設備システム部会(5 月度)活動報告
 - (5) 耐火構造技術研究開発部会(5 月度)活動報告
 - (6) 2019 年度通常総会、臨時理事会、懇親パーティー開催の件
 - (7) CFT 造普及委員会関連(5 月度)活動報告
 - (8) 都市居住研究委員会関連(5 月度)活動報告
 - (9) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(5 月度)活動報告
 - (10) 住宅における良好温熱環境実現推進フォーラムへの参加
 - (11) オブザーバーからの情報提供・ご意見等
4. 第 4 回運営委員会：2019 年 7 月 3 日(水) 開催
- (1) 前回議事録の確認
 - (2) 2019 年度通常総会、臨時理事会等開催報告
 - (3) 広報部会関連(6 月度)活動報告
 - (4) 耐火構造技術研究開発部会(6 月度)活動報告
 - (5) CFT 造普及委員会関連(6 月度)活動報告
 - (6) 都市居住研究委員会関連(6 月度)活動報告
 - (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(6 月度)活動報告
 - (8) 受託研究関連(6 月度)活動報告
 - (9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等
5. 第 5 回運営委員会：2019 年 8 月 7 日(水) 開催
- (1) 前回議事録の確認
 - (2) 広報部会関連(7 月度)活動報告
 - (3) 耐火構造技術研究開発部会(7 月度)活動報告
 - (4) CFT 造普及委員会関連(7 月度)活動報告
 - (5) 都市居住研究委員会関連(7 月度)活動報告
 - (6) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(7 月度)活動報告
 - (7) 受託研究関連(7 月度)活動報告
 - (8) 住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラム
 - (9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等
 - 1) 長期優良認定住宅の建築計画概要の調査依頼
6. 第 6 回運営委員会：2019 年 9 月 11 日(水) 開催
- (1) 前回議事録の確認
 - (2) 広報部会関連(8 月度)活動報告
 - (3) 設備システム部会(8 月度)活動報告
 - (4) 耐火構造技術研究開発部会(8 月度)活動報告
 - (5) CFT 造普及委員会関連(8 月度)活動報告

- (6) 都市居住研究委員会関連(8 月度)活動報告
- (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(8 月度)活動報告
- (8) オブザーバーからの情報提供・ご意見等

7. 第7回運営委員会：2019年10月2日(水) 開催予定

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 広報部会関連(9 月度)活動報告
- (3) 耐火構造技術研究開発部会(9 月度)活動報告
- (4) CFT 造普及委員会関連(9 月度)活動報告
- (5) 都市居住研究委員会関連(9 月度)活動報告
- (6) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(9 月度)活動報告
- (7) 受託研究関連(9 月度)活動報告
- (8) オブザーバーからの情報提供・ご意見等
 - 1) デジタル技術の社会実装を踏まえた規制の精緻化に向けた情報提供依頼

8. 第8回運営委員会：2019年11月6日(水) 開催

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 広報部会関連(10 月度)活動報告
- (3) 設備システム部会(10 月度)活動報告
- (4) 耐火構造技術研究開発部会(10 月度)活動報告
- (5) CFT 造普及委員会関連(10 月度)活動報告
- (6) 都市居住研究委員会関連(10 月度)活動報告
- (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(9 月度)活動報告
- (8) 受託研究関連(10 月度)活動報告
- (9) 2019 年度第 2 回理事会を開催する件
 - 1) 理事会議事次第(案)の件
 - 2) 2019 年度上半期事業報告及び下半期事業計画案の件
 - 3) 2019 年度上半期貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに 2019 年度下半期収支予算案の件
 - 4) 会員入会承認の件
 - 5) 職務執行状況報告の件
 - 6) 会員の現況報告の件
- (10) 台風 19 号の影響による災害応急対策への協力について(要請)
- (11) 国土交通大臣と住宅生産団体連合会との懇親会について
- (12) 芝浦工業大学との教育研究協力に関する協定締結について
- (13) オブザーバーからの情報提供・ご意見等

9. 第9回運営委員会：2019年12月4日(水) 開催

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 2019 年度第 2 回理事会開催報告
- (3) 広報部会関連(11 月度)活動報告
- (4) 設備システム部会(11 月度)活動報告
- (5) 耐火構造技術研究開発部会(11 月度)活動報告
- (6) CFT 造普及委員会関連(11 月度)活動報告
- (7) 都市居住研究委員会関連(11 月度)活動報告
- (8) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(11 月度)活動報告
- (9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等

10. 第10回運営委員会：2020年1月8日(水)開催
 - (1) 前回議事録の確認
 - (2) 広報部会関連(12月度)活動報告
 - (3) 耐火構造技術研究開発部会(12月度)活動報告
 - (4) 2020年度事業計画等策定スケジュール(案)
 - (5) CFT造普及委員会関連(12月度)活動報告
 - (6) 都市居住研究委員会関連(12月度)活動報告
 - (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(12月度)活動報告
 - (8) マイナンバーカードの積極的な取得と利活用の呼びかけについて(協力依頼)
 - (9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等

11. 第11回運営委員会：2020年2月5日(水)開催
 - (1) 前回議事録の確認
 - (2) 広報部会関連(1月度)活動報告
 - (3) 耐火構造技術研究開発部会(1月度)活動報告
 - (4) 協会表彰(功績賞・功労賞)候補者推薦の件
 - (5) 2020年度運営委員会開催予定
 - (6) 長建協の解散に伴う長寿命建築システム普及推進委員会規程見直しの件
 - (7) CFT造普及委員会関連(1月度)活動報告
 - (8) 都市居住研究委員会関連(1月度)活動報告
 - (9) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(1月度)活動報告
 - (10) オブザーバーからの情報提供・ご意見等

12. 第12回運営委員会：2020年3月4日(水)開催
 - (1) 前回議事録の確認
 - (2) 広報部会関連(2月度)活動報告
 - (3) 耐火構造技術研究開発部会(2月度)活動報告
 - (4) 長寿命建築システム普及推進委員会規程及び名称変更の件
 - (5) CFT造普及委員会関連(2月度)活動報告
 - (6) 都市居住研究委員会関連(2月度)活動報告
 - (7) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(2月度)活動報告
 - (8) 2019年度第2回臨時理事会を開催する件
 - 1) 開催案内及び提案事項案の件
 - 2) 2020年度主要行事予定表(案)の件
 - 3) 2020年度暫定事業計画案(4-5月)の件
 - 4) 2020年度暫定収支予算案(4-5月)の件
 - (9) オブザーバーからの情報提供・ご意見等

表彰選考委員会 （是永委員長：大成建設）	
構 成	正会員:4社(4名)
年度事業計画	2019年度 CFT 構造賞及び功績賞・功労賞受賞者の選考
委員会開催	年1回開催：2019年5月8日(水)
年度事業報告	2019年度 CFT 構造賞及び功績賞・功労賞受賞者の選考 2019年度選考数 (1) CFT 構造賞：9件 (2) 功 績 賞：1件 (3) 功 労 賞：10名
CFT 構造賞選考部会 （佐藤部会長：大成建設）	
構 成	正会員:5社(5名)
年度事業計画	2019年度 CFT 構造賞候補を選出し、表彰選考委員会に推薦
部 会 開 催	年1回開催：2019年4月19日(金)
年度事業報告	2019年度 CFT 構造賞候補を選出し、表彰選考委員会に推薦 選考件数：16件、推薦件数：9件
知的財産権部会 （柏瀬部会長：大林組）	
構 成	正会員:8社(8名)
年度事業計画	建築に関わる著作権の検討
部 会 開 催	年4回開催：4/19, 7/26, 9/25, 11/22
年度事業報告	1. 建築に関わる著作権の検討 2. 共同研究協定書(案)の検討「防災性能評価手法の検討」 3. 意匠審査基準の改定に伴う対応の検討

情報・担当者連絡会	
構 成	正会員:69 社(69 名)
年 度 事 業 計 画	会員への理事会議案等の説明、及び協会活動についての意見交換他
連 絡 会 開 催	年 2 回開催：5/17, 11/14(書面開催)
年 度 事 業 報 告	<p>1. 第 1 回情報・担当者連絡会：2019 年 5 月 17 日（金）</p> <p>(1) 2019 年度主要行事予定</p> <p>(2) 2018 年度事業報告及び 2019 年度事業計画の件</p> <p>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</p> <p>2) CFT 造普及委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>5) 受託研究関連報告及び計画</p> <p>(3) 2018 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに 2019 年度収支予算案の件</p> <p>(4) 2019 年度協会表彰の件(表彰選考委員会選考案)</p> <p>1) CFT 構造賞候補</p> <p>2) 功績賞候補</p> <p>3) 功労賞候補</p> <p>(5) 職務執行状況報告の件</p> <p>(6) 個人会員退会状況及び現況報告の件</p> <p>(7) 2019 年度第 1 回理事会、通常総会、懇親パーティー開催の件 他</p> <p>2. 第 2 回情報・担当者連絡会：2019 年 11 月 14 日（木） 書面開催</p> <p>(1) 2019 年度主要行事予定</p> <p>(2) 2019 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件</p> <p>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</p> <p>2) CFT 造普及委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</p> <p>5) 受託研究関連報告及び計画</p> <p>(3) 2019 年度上半期決算報告及び下半期収支予算の件</p> <p>(4) 会員入会承認の件</p> <p>(5) 職務執行状況報告の件</p> <p>(6) 会員の現況報告の件</p> <p>(7) 2019 年度第 2 回理事会開催の件(上程議案について)</p>

広報部会（野崎部会長：東京ガス）	
構 成	正会員：10 社(10 名)、オブザーバー：1 名
年度事業計画	<p>2019 年度広報活動全般の企画、実施の確認と承認</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2019 年度広報計画の立案・実施 新都市ハウジングニュースの発行、協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラムの開催、調査研究発表会の実施 他 2. 協会パンフレットの更新 3. 関連団体活動への対応
部 会 開 催	開催日は以下を参照
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報部会 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第 1 回広報部会：2019 年 4 月 22 日(月) 開催 2018 年度第 4 四半期広報活動報告と 2019 年度活動計画の審議 <ol style="list-style-type: none"> 1) 2018 年度 <ol style="list-style-type: none"> ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 91(2019 冬号)の発行報告 イ) 協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラム開催報告他 2) 2019 年度 <ol style="list-style-type: none"> ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 92(春号)の状況報告、Vol. 93(夏号)企画案の討議 イ) 協会ホームページ運営・刷新計画の討議 ウ) アーバン・ハウジング・フォーラム開催計画の討議 エ) 調査研究発表会開催計画の討議 (2) 第 2 回広報部会：2019 年 7 月 22 日(月) 開催 2019 年度第 1 四半期広報活動報告と今後の広報活動計画 <ol style="list-style-type: none"> 1) 新都市ハウジングニュース Vol. 92(春号)の状況報告、Vol. 93(夏号)の状況報告、Vol. 94(秋号)企画案の討議 2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告 3) アーバン・ハウジング・フォーラム <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回の開催報告 4) 調査研究発表会開催の開催報告 (3) 第 3 回広報部会：2019 年 10 月 28 日(月) 開催 2019 年度第 2 四半期広報活動報告と今後の広報活動計画 <ol style="list-style-type: none"> 1) 新都市ハウジングニュース Vol. 93(夏号)の発行報告、Vol. 94(秋号)の状況報告、Vol. 95(2020 冬号)企画案の討議 2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告 3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 回の開催報告 (4) 第 4 回広報部会：2020 年 1 月 20 日(月) 開催 2020 年度第 3 四半期広報活動報告と今後の広報活動計画 <ol style="list-style-type: none"> 1) 新都市ハウジングニュース Vol. 94(秋号)の発行報告、Vol. 95(2020 冬号)の状況報告、Vol. 96(春号)企画案の討議 2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告 3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 3 回開催報告

2. アーバン・ハウジング・フォーラム：適宜(年間3回開催)

(1) 第1回：2019年6月25日(火) 開催

テ ー マ：文化財建造物の耐震補強について

講 師：(公益財団法人)文化財建造物保存技術協会

技術参与 岩田 昌之 様

参加人員：21名

(2) 第2回：2019年10月8日(火) 開催

テ ー マ：宇宙エレベーター建設構想

講 師：株式会社大林組 技術本部 未来技術創造部

推進第一課 課長 湊田 安浩 様

参加人員：17名

(3) 第3回：2020年1月15日(水) 開催

テ ー マ：見学会

場 所：株式会社竹中工務店 東京本店

参加人員：18名

3. 調査研究発表会：(年1回開催) 2019年7月5日(金) 開催

会 場：大成建設株式会社 新宿センタービル 大会議室

時 間：13:00～17:30

参 加 者：119名

発 表：表彰選考委員会、都市居住研究委員会、長寿命建築システム
普及推進委員会から技術インフラWG、建築基礎WG

特 別 講 演：「省エネ法改正等最近の住宅行政の動向」

国土交通省 住宅局 住宅生産課 環境企画室長 成田 潤也 様

会員交流会：同ビル内会場にて18:00～19:00・・・参加者33名

4. その他：パンフレットの更新、関連団体活動への対応

・2019年度版パンフレットの作成

・(一社)住宅生産団体連合会 広報連絡会(年4回程度開催)への参加

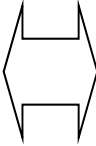
第1回 5/27、第2回 8/23、第3回－*、第4回 2/28

*11/27に予定していた第3回は開催中止。

ハウジングニュース編集委員会 （荒城委員長：鹿島）	
構成	正会員:9社(9名)
年度事業計画	新都市ハウジングニュースの企画・編集・発行
委員会開催	毎月1回開催：4/25, 6/4, 7/26, 8/27, 9/27, 11/1, 11/25, 12/20, 1/29, 2/19, 3/27 (11回)
年度事業報告	<p>新都市ハウジングニュースの企画・編集・発行</p> <p>1. Vol.92 春号「都市における木造建築」(5月30日発行) 巻頭論文 「都市木造 第2ステージへ」 腰原 幹雄 東京大学 生産技術研究所 教授</p> <p>2. Vol.93 夏号「臨海部の街づくり」(8月30日発行) 巻頭論文「街をデザインする：それからの東雲とこれからの臨海部」 木下 庸子 建築家、工学院大学 建築学部 教授</p> <p>3. Vol.94 秋号「新都市ハウジング協会 協会活動報告」(11月28日発行)</p> <p>4. Vol.95 冬号「五感に響く豊かな建築空間」(2020年2月27日発行) 巻頭論文「人の感性(五感)で実感する豊かな空間」 三木 光範 同志社大学大学院 理工学研究科 情報工学専攻 教授</p>
インターネット編集委員会 （猪里委員長：大成建設）	
構成	正会員:4社(4名)
年度事業計画	<p>1. ホームページの運営・情報更新</p> <p>2. ホームページの改良検討(表紙の写真等更新、コンテンツの収集・整理他)</p> <p>3. 会員交流活性化の促進(フォトギャラリーの運営・推進)</p> <p>4. メールマガジンの配信(原則毎月1回)、運営方法の検討</p>
委員会開催	適宜開催:7/26, 12/20, 3/27 (3回)
年度事業報告	<p>1. 第1回 IN編集委員会：2019年7月26日(金)開催 ホームページの改良検討 ・トップページにスライドショーによる写真掲載を実施→原則毎月更新 ・コンテンツの収集、整理他 ・解析レポートによるHPのアクセス状況の確認</p> <p>2. 第2回 IN編集委員会：2019年12月20日(金)開催 ホームページの内容チェックと改良の検討 ・解析レポートによるHPのアクセス状況の確認</p> <p>3. 第3回 IN編集委員会：2020年3月27日(金)開催 ホームページの内容チェックと改良の検討 ・解析レポートによるHPのアクセス状況の確認</p>

設備システム部会 (正田部会長：大阪ガス)	
構成	正会員:7社(7名)、オブザーバー:2名
年度事業計画	良好な都市居住環境に資する建築設備及び内外装に関する情報の調査・収集、建築設備分野の研究開発課題の発掘
部会開催	5/7, 8/29-30, 10/11, 11/29
年度事業報告	<p>1. 第1回部会:2019年5月7日 開催</p> <p>(1) 部会のこれまでの活動状況を確認</p> <p>(2) 2019年度活動方針等について審議</p> <p>(3) 年3回程度の見学会開催を軸に活動を行うこととした。</p> <p>2. 第2回部会:2019年8月29日～30日 開催</p> <p>(1) 黒部川第四発電所の見学会 (参加者12名)</p> <p>当時、大変な難工事であったことを実感すると共に、水力発電は基礎電源としても重要で環境にも優しい電源であることを確認した。</p> <p>3. 第3回部会:2019年10月11日 開催</p> <p>(1) 柏の葉スマートシティ(柏市)の見学会 (参加者10名)</p> <p>創エネ・省エネ・蓄エネを効率よくコントロールした災害に強い街づくりの有り方を見ることが出来、未来都市構想では公・民・学が協力して問題解決に取り組む必要性を確認した。</p> <p>4. 第4回部会:2019年11月29日 開催</p> <p>(1) パナソニックミュージアム(門真市)の見学会 (参加者8名)</p> <p>「松下幸之助記念館」で松下幸之助の経営観や人生観を学ぶと共に、「ものづくりイズム館」ではパナソニックのものづくりのDNAを確認し、伝統あるもの作りの神髄に触れることで参加者の創作意欲を高めた。</p>

耐火構造技術研究開発部会（宮本部会長：鹿島）

<p>組 織</p>	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>耐火構造技術研究開発部会</p> <p>参加企業：15社 オブザーバー企業：1社</p> </div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>耐火構造技術研究開発 コンソーシアム</p> <p>参加企業：15社</p> </div> </div>
<p>構 成</p>	<p>正会員：15社(20名)、オブザーバー企業：1社(1名)</p>
<p>年度事業計画</p>	<p>耐火構造技術研究開発コンソーシアムの最終年度であり、昨年度に引続き、合成耐火被覆鉄骨造(柱・梁)の耐火構造技術の研究開発を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年度活動計画の立案 2. (予備試験)試験体の検討及び製作、加熱予備試験の実施 3. (大臣認定)性能評価試験の実施、大臣認定の取得 4. 特許の実施許諾契約の締結
<p>部 会 開 催</p>	<p>月例開催：4/4, 5/9, 6/6, 7/4, 8/1, 9/12, 10/4, 11/7, 12/5, 1/9, 2/6, 3/12* (12回) (*:メール開催)</p>
<p>年度事業報告</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年度活動方針案等を決定 2. 3. (大臣認定関連) <ul style="list-style-type: none"> ・ 合成耐火被覆鉄骨梁(H-395、2時間/3時間耐火)の大臣認定を取得。 ・ 合成耐火被覆鋼管柱(□-300、1時間/2時間)の大臣認定を取得。 ・ CFT 柱充填コンクリートの強度範囲拡大のため、超高強度コンクリートの高温圧縮試験を実施。大臣認定を申請中。 4. 特許2件のうち、1件の実施許諾を締結。 5. 合成耐火被覆鉄骨造(鋼管柱及び梁)の耐火構造の新たな大臣認定が必要となり、当部会を1年延長する。

CFT造普及委員会等

組

識

CFT造普及委員会

CFT造適合部会

CFT造耐火設計部会

CFT造施工部会

CFT造施工管理技術者制度部会

技術普及小委員会

国際普及WG

CFT造技術基準等小委員会

CFT造研究開発小委員会

・CFT造構造・設計法研究会
・CFT造耐火設計法研究会

CFT造普及委員会（依田委員長：久米設計）

構

成

正会員：7社(8名)

年度事業計画

CFT造の普及・技術指導・研究開発事業の展開を図る。

1. CFT造の普及事業

- (1) 施工技術習得指導の実施（技術普及小委員会）
- (2) 施工管理技術者認定試験及び更新講習の実施
（CFT造施工部会、CFT造施工管理技術者制度部会）
- (3) 施工管理技術者制度及び施工技術ランク制度のフォロー
（CFT造施工部会）
- (4) 技術基準・技術指針等の改訂・刊行
（技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会）
- (5) 設計・施工技術者への参考資料の提供
（技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会）
- (6) CFT造建物の普及状況の調査（CFT造建物実績調査アンケートの実施）
- (7) CFT造に係る制度の整備・改善の検討
- (8) 行政、確認機関等との連携の検討
- (9) CFT造技術の海外展開の検討

2. CFT造の技術指導事業

- (1) 指針適合の技術指導（CFT造適合部会）
- (2) 施工計画の技術指導（CFT造施工部会）
- (3) 耐火設計の技術指導（CFT造耐火設計部会）

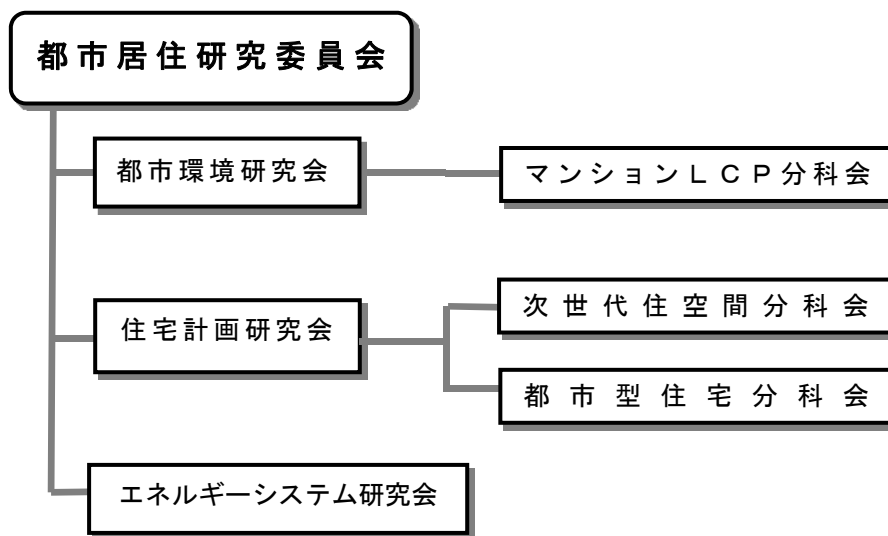
	<p>3. CFT 造関連の研究開発事業(CFT 造研究開発小委員会)</p> <p>(1) 必要な開発課題の抽出</p> <p>(2) 研究会を随時編成して柔軟に研究開発を推進</p> <p>(3) 既成果を事業に反映</p>
委員会開催	月例開催：4/10, 5/15, 6/12, 7/10, 9/18, 10/9, 11/13, 1/15 (8回)
年度事業報告	<p>1. 普及事業の推進</p> <p>(1) 施工技術習得指導の実施 受付4件/終了1件</p> <p>(2) 施工技術ランクアップ審査 受付3件/認定2件</p> <p>(3) CFT 造施工管理技術者更新講習の実施(6/10, 6/21) 369名受講</p> <p>(4) CFT 造施工管理技術者認定試験の実施(10/18) 446名受験(受付464名)</p> <p>(5) CFT 造建物実績調査アンケートの実施及び結果の集計(会員HPに掲載)</p> <p>(6) 「技術基準・技術指針等」改訂作業の実施(2021年3月発刊予定)</p> <p>(7) 国際普及WGの活動：CFT 造の海外事例の収集、施工DVDの英語化作業</p> <p>2. 技術指導事業の推進</p> <p>(1) 指針適合の技術指導 受付1件/終了0件</p> <p>(2) 耐火設計の技術指導 受付0件/終了0件</p> <p>(3) 施工計画の技術指導 受付14件/終了13件(前年度受付3件を含む)</p> <p>3. 研究開発事業の推進</p> <p>(1) 各研究会活動の調整、成果の取り扱いの検討</p> <p>(2) 研究開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究開発小委員会、構造・設計法研究会、耐火設計研究会の実施
CFT 造適合部会 (浅岡部会長：鹿島)	
構成	正会員：4社(4名)
年度事業計画	<p>CFT 造技術指針に基づき設計された CFT 造柱及び関連部位について技術指導を行う。</p> <p>1. 申請建物に関して指針適合技術指導を実施し、結果を普及委員会に報告</p>
部会開催	適宜開催：開催無し
年度事業報告	・指針適合の技術指導 受付1件/終了0件
CFT 造耐火設計部会 (丹羽部会長：大林組)	
構成	正会員：14社(14名)、オブザーバー：1名
年度事業計画	<p>CFT 造耐火設計指針に基づき設計された CFT 造柱及び関連部位について技術指導を行う。また、CFT 造耐火設計関連技術資料を継続的に整備する。</p> <p>1. 申請建物に関して耐火設計技術指導を実施し、結果を普及委員会に報告</p> <p>2. CFT 造耐火設計指針のフォロー・整備</p> <p>3. 普及のための技術資料の整備</p>
部会開催	適宜開催：4/4, 5/9, 6/6, 7/4, 8/1, 9/12, 10/4, 11/7, 12/5, 1/9, 2/6 (11回)
年度事業報告	<p>・耐火設計技術指導の実施 受付0件/終了0件 (昨年度の受付1件は、申請取り下げ)</p> <p>・CFT 造耐火設計指針のフォローを実施</p>

CFT造施工部会 （梶山部会長：鴻池組）	
構 成	正会員:11社(11名)
年度事業計画	CFT造技術指針に基づき作成された施工計画書について技術指導及びCFT造施工管理技術者への技術講習を行う。また、CFT造施工関連の制度のフォロー・整備及び技術資料の整備を継続的に実施する。 1. 申請建物に関して施工計画書の内容を技術指導し、結果を普及委員会に報告 2. 施工管理技術者制度・施工ランク制度のフォロー・整備 3. 講習会の開催 (1) 施工管理技術者更新講習（6月予定） (2) 施工管理技術者認定試験における講習（10月予定） 4. CFT造技術指針等のフォロー・整備 5. 普及のための技術資料の整備
部 会 開 催	月2回開催：4/8, 4/24, 5/13, 5/28, 6/11, 7/8, 7/24, 8/5, 8/29, 9/5, 9/25, 10/15, 10/30, 11/27, 12/9, 12/25, 1/14, 1/31, 2/13（19回）
年度事業報告	・施工計画技術指導の実施 受付14件／終了13件（前年度受付3件を含む） ・施工技術ランクアップ審査 受付3件／認定2件 ・CFT造技術指針等のフォロー・整備：CFT造技術指針の改訂準備 ・講習会の開催 (1) 施工管理技術者更新講習の開催(6/10, 6/21) 369名受講
CFT造施工管理技術者制度部会 （端部会長：戸田建設）	
構 成	正会員:7社(7名)
年度事業計画	CFT造施工管理技術者認定試験を実施する。 1. 資格登録業務の実施 (1) 認定試験の準備及び試験問題の作成 (2) 認定試験の実施（10月予定） (3) 答案の採点・合格点・合格者数を決定し、結果を普及委員会に報告
部 会 開 催	適宜開催：3/28, 5/13, 6/12, 7/8, 8/6, 9/12, 10/18, 10/25, 10/30, 11/11（10回）
年度事業報告	・資格登録業務の実施 (1) 施工管理技術者認定試験問題の作成 (2) 施工管理技術者認定試験の実施(10/18 東京) 446名受験（受付464名） (3) 採点, 合格者の決定及び普及委員会への報告 299名合格
技術普及小委員会 （香田委員長：清水建設）	
構 成	〔習得指導〕正会員：3社(3名)、個人会員：1名 〔国際普及〕正会員：9社(11名)
年度事業計画	中堅建設業者に対する施工技術習得指導を行う。 1. 未経験企業等に対するCFT造施工技術の習得指導 2. 技術ランクに応じたCFT造施工技術の習得指導 3. CFT造技術の海外展開の検討（国際普及WG）
委 員 会 開 催	〔習得指導〕適宜開催 〔国際普及〕4/10, 5/8, 5/14, 6/13, 8/21, 9/30, 11/25, 12/25, 1/30（9回）

年度事業報告	<ul style="list-style-type: none"> ・施工技術習得指導の実施 受付4件／終了1件 ・CFT造技術の海外展開の検討(国際普及WG)：東南アジアへの展開を検討、施工DVDの英語化作業、イラン耐震・免震研修コース(経産省主催)でCFT造入門編を英語講演、「鋼構造研究・教育助成事業」研究助成事業への情報提供
CFT造技術基準等小委員会 (出雲委員長：大成建設)	
構成	正会員：8社(12名)、個人会員：1名、協力委員：1名
年度事業計画	<p>CFT造関連技術資料を継続的に整備する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CFT造技術基準・技術指針等のフォロー・整備・改訂 2. 普及のための技術資料の整備
委員会開催	適宜開催：4/19, 6/7, 7/24, 9/11, 10/25, 12/2, 1/2 (7回)
年度事業報告	・「CFT造技術基準・技術指針」の改訂のための作業
CFT造研究開発小委員会 (福元委員長：鹿島)	
構成	正会員：5社(5名)
年度事業計画	<p>CFT造に係わる研究開発を実施し、技術指針等への展開を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CFT造に係わる研究開発課題の検討・抽出 2. CFT造に係わる研究開発の推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) CFT造構造・設計法研究会(中村主査：大成建設) 構成：正会員16社(16名)、オブザーバー1名 (2) CFT造耐火設計法研究会(西村主査：竹中工務店) 構成：正会員14社(15名)、オブザーバー5名 3. 研究開発成果の活用
委員会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会 4ヶ月1回開催：5/13, 10/9, 2/12 (3回) ・CFT造構造・設計法研究会 開催：8/30, 10/16, 12/8, 3/17 (4回) WG1開催：4/15, 5/24, 7/12, 8/30, 10/7, 11/15 (6回) WG2開催：11/14, 12/10 (2回) ・CFT造耐火設計法研究会(耐火設計部会と合同開催) 開催：4/4, 5/9, 6/6, 7/4, 8/1, 9/12, 10/4, 11/7, 12/5, 1/9, 2/6 (11回)
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各研究会活動の調整、成果の取り扱いの検討 2. 研究開発の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) CFT造構造・設計法研究会 <ol style="list-style-type: none"> 1) WG1(平田主査：大林組) CFT柱座屈長さ評価方法の検討(報告書ほぼ完成) 2) WG2(竹中主査：戸田建設) 鉄筋入りCFT柱の設計法試案(報告書修正/完成) (2) CFT造耐火設計法研究会 <ol style="list-style-type: none"> 1) CFT造耐火設計指針のフォロー(新都市耐火設計法の適用拡大の検討)

都市居住研究委員会等

組 織



都市居住研究委員会 (篠崎委員長：竹中工務店)

構 成

正会員：8社(8名)

年度事業計画

環境にやさしく安全で魅力的な都市型集合住宅の実現に資する調査研究を通して、21世紀における良好な都市居住環境の形成を促進する。

- (1) 都市居住関連調査研究の推進
- (2) 調査研究成果の普及・PRの推進
- (3) 今後の新規テーマの検討

委員会開催

年4回開催：4/18, 7/18, 10/17, 1/16

年度事業報告

1. 第1回研究委員会：2019年4月18日(木)開催
 - (1) 各研究会・分科会の2018年度事業報告及び2019年度事業計画の審議
 - (2) 都市型住宅分科会の活動「超高層住宅総合評価システムの試行」の報告
 - (3) 2019年度協会組織及び主要行事予定の報告
2. 第2回研究委員会：2019年7月18日(木)開催
 - (1) 各研究会・分科会の活動状況報告と今後の活動方針の審議
 - (2) 協会関連活動(理事会・総会、調査研究発表会及び広報関連活動)の報告
 - (3) 自由討議「都市居住研究部門における次の新規テーマ」
3. 第3回研究委員会：2019年10月17日(木)開催
 - (1) 各研究会・分科会の活動状況報告と今後の活動方針の審議
 - (2) 第2回理事会への報告事項(上半期事業報告と下半期事業計画)の確認
 - (3) 協会関連活動(広報活動等)の報告
4. 第4回研究委員会：2020年1月16日(木)開催
 - (1) 各研究会・分科会の活動状況報告と今後の活動方針の審議
 - (2) 2020年度功績賞・功労賞の候補者推薦に関する協議
 - (3) 協会関連活動(広報活動等)の報告

都市環境研究会	
	マンションLCP分科会 （村田主査：清水建設）
構成	正会員：5社（5名）、協力委員：5名、オブザーバー：2名、共同研究者：2名
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 生活継続力評価 Web システム「LCP50+50」の普及・PR 及び改良に向けた検討 LCP に関する個別事例データの収集・分析とベンチマークの検討 令和元年度国庫補助事業（建築基準整備促進事業・調査事項 M5「大地震後の生活継続に着目した集合住宅の防災性能評価手法に関する検討」）の推進
分科会開催	6/18, 7/17, 8/28, 9/26, 10/31, 12/13, 1/23, 2/21（8回）
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 令和元年度 建築基準整備促進事業「大地震後の生活継続に着目した集合住宅の防災性能評価手法に関する検討」の活動実施 <ol style="list-style-type: none"> 分科会にて活動計画や進捗状況の報告及び討議 大阪・仙台・首都圏の防災マンション認定制度等を実施している自治体や管理組合等、及び北海道胆振東部地震の被害に関するヒアリング調査を実施 学識経験者を核とする有識者委員会を設置。会議を2回（10/18, 1/17）開催し、意見交換を実施。 既往の生活継続力評価手法（LCP50+50）から重要項目を抜粋した LCP 評価暫定案を作成 今年度の活動を報告書にまとめ、国交省に提出 マンションの生活継続力評価 Web システム「LCP50+50」の普及・PR <ol style="list-style-type: none"> 外部団体主催のセミナー・展示会等において LCP に関する PR を積極的に展開（6/11～13：建築再生展、11/14：JASO シンポジウム、等） Web システムのアクセス解析結果の報告
住宅計画研究会	
	次世代住空間分科会 （山形主査：三井住友建設）
構成	正会員：8社（9名）
年度事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 次世代の集合住宅のモデルとなる先進事例の調査研究（視察、文献調査等） 調査報告書の協会ホームページでの公開等を通じた情報共有
分科会開催	4/8, 4/19, 5/20, 6/10, 7/8, 8/5, 10/7, 10/28, 11/11, 12/9, 1/27, 2/17（12回：見学会含む）
年度事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 見学会を4回（5件）開催。情報や意見を交換し報告書を作成。HP に掲載。 <ol style="list-style-type: none"> 神宮前3丁目プロジェクト（4/19） 木造木質化の最新事例。鉄骨造+床 CLT、外壁 W. ALC。事務所・店舗、3階建、延 105 m²。木質空間の魅力を狙う。 長谷工マンションミュージアム（6/10） マンションの歴史、暮らしと住居の変遷、再生と長寿命化、これからの住まい等をテーマに最新の技術にて展示。 浜町 HOTEL & APARTMENS（10/28） ホテルと集合住宅を平面分割にて共存させた事例。ホテル利用者と住宅居住者との新たな交流の可能性、及びホテルの高級感やサービスを住宅が享受する可能性を狙う。 木材会館（10/28） 木造木質化の先導的事例。SRC 造+一部木造、7階建、延：約 7,600 m²。檜を中心に 1,000 m³の国産木材を内装・外装・構造に使用。 ガーデニエール砧（12/9） 大規模賃貸住宅、2013 年竣工。多様な入居者に対応した多様な住戸プラン、住民コミュニティの形成、及び地域住民との共生等、建設当時の計画意図が継続して維持されている。

都市型住宅分科会 (森本主査:日本設計)	
構成	正会員:12社(12名)
年度事業計画	1. 超高層住宅の建物価値や特性を多角的に評価する「超高層集合住宅・総合評価システム」の構築及び改良に向けた検討 2. 超高層住宅設計における最新動向の調査研究(視察、文献調査等)
分科会開催	4/11, 5/16, 6/13, 7/11, 8/8, 9/19, 10/10, 11/14, 12/12, 1/23, 2/13, 3/12 (12回)
年度事業報告	1. 超高層住宅の総合評価システムの改良に向けた検討 (1) 予備的テストランを行い、配慮項目における評価方法の検討 (2) 協会所有のデータを活用したテストランを実施し、評価方法の再検討 (3) マンションパンフレットからの読み取りを試行し、結果について検討中 2. 新たな調査研究テーマの検討 (1) 超高層住宅総合調査第2版の作成に向けた検討 (2) 超高層住宅の最新事例の調査に向けた検討 3. これまでの活動成果「超高層住宅の総合評価システムの構築」の外部発表 (1) 協会主催「調査研究発表会」(7/5)にて発表 (2) 日本建築学会大会(9/4)にて論文発表 (3) 協会発行「新都市ハウジングニュース」秋号(11月発行)に掲載
エネルギーシステム研究会 (二宮主査:東京ガス)	
構成	正会員:13社(13名)
年度事業計画	1. 住宅分野への適用が見込まれる ICT・IoT 関連技術の最新動向に関する調査研究 2. 都市居住における先進的な ICT・IoT 活用事例の調査研究(視察、文献調査等) 3. ZEH-Mをはじめとするマンションの省エネに資する諸情報の収集・整理・共有
研究会開催	9/26, 11/12, 11/28, 12/18, 2/4 (5回:見学会を含む)
年度事業報告	1. IoT コンテンツの整理ととりまとめの検討 (1) 各委員にて市場調査を実施。各メーカーで発表している情報を取得。 (2) 上記情報をまとめ、各システムの機能等の整理表を作成 2. T-グリッドシステム見学会の開催(11/28) (1) 各住戸に家庭用燃料電池エネファームを設置し、発電電力の余剰/不足分をマンション内で融通しあうことにより、電力購入量の大幅削減にて省エネ・CO2 削減を狙うシステム「T-グリッドシステム」(開発:静岡ガス)の説明を受け、そのシステムを採用した分譲マンション「シャリエ長泉グランマークス」(開発:東レ建設、静岡県駿東郡)を見学。現状での運用状況を確認。報告書を作成して、協会 HP に掲載。 3. ZEH-M 支援事業に関する諸情報の収集と整理 (1) 高層 ZEH-M 支援事業(環境省)及び超高層 ZEH-M 実証事業(経産省)の紹介

長寿命建築システム普及推進委員会等

組 織

一般社団法人
新都市ハウジング協会
(略称:新都市)

長寿命建築システム普及推進委員会

長寿命建築システム普及推進幹事会

長期優良住宅等検討部会

技術インフラWG

住棟インフラWG



一般社団法人
長寿命建築システム普及推進協議会
(略称:長建協)

総会

理事会

低炭素長寿命建築普及推進
技術インフラ基盤整備研究委員会

長寿命建築システム普及推進委員会 (是永委員長:大成建設)

構成	正会員:21社(21名)、個人会員:1名、オブザーバー:1名
年度事業計画	当協会のこれまでの研究成果を活用し、「建築の長寿命化」という観点で、長期優良住宅等の長寿命建築に関わる技術基盤整備と普及促進に向けた新たなタスクフォース研究を設定して取り組む。具体的には、一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会との連携を図りつつ、研究事業を推進していく。 1. 事業計画、活動計画の策定及び推進体制の確立 2. 年度事業計画と予算及び、年度事業成果と決算の審議 3. その他委員長が必要と認めた事項
委員会開催	年2回開催:6/27,3/26
年度事業報告	1. 2018年度事業成果等の審議 2. 2019年度事業計画、活動計画、予算推進体制等に関する審議 3. 2020年度以降の事業計画案と予算案の検討

長寿命建築システム普及推進幹事会 (是永主査:大成建設)

構成	正会員:6社(6名)、個人会員:1名、オブザーバー:1名
年度事業計画	長寿命建築システム普及推進委員会を補佐し、本事業推進に関わる重要事項の立案、審議を行う。 1. 本事業に関する具体的な技術の普及推進計画立案・推進管理、予算の執行 2. 長寿命建築システム普及推進委員会付議事項の立案 3. その他本研究事業に係わる重要事項の審議
幹事会開催	年4回開催:5/30,8/29,11/28,2/27
年度事業報告	1. 長寿命建築システム普及推進委員会付議事項の立案 2. 2019年度事業計画に基づく進捗状況の確認及び事業推進 3. 一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会の補助事業と連携 4. 2020年度以降の研究事業の実施方針等の審議

長期優良住宅等検討部会 （山崎部会長：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）	
構成	正会員：24社(24名)、個人会員：1名、オブザーバー：4名 オブザーバー：国土交通省、国土技術政策総合研究所、都市再生機構、住宅金融支援機構
年度事業計画	「長期優良住宅」等の関連施策に対応し、協会としてこれまで蓄積した建築・住宅の長寿命化に関する技術・知見を活用し、長寿命集合住宅の普及促進と進化向上を目的とする調査研究を行う。 1. モデル事業の調査・分析 長期優良住宅に関する調査・分析、事例調査等 2. 長期優良住宅の認定要件への対応(既存改修型含む) 長期優良集合住宅普及促進における課題の整理・検討等 3. 集合住宅ストック再生等の調査・分析 事例研究、法制度、ストック関連施策への対応等
部会開催	適宜開催：6/14, 9/20, 12/3, 2/7（4回）
年度事業報告	2019年度活動計画の検討と、 1. 2019年3月末における長期優良住宅認定マンションの供給実績調査、事例分析 2. 長期優良集合住宅普及促進のために行われた“認定基準等に関する有識者会議検討WG”での検討事項についての課題整理と意見交換の実施 3. 長期優良住宅認定制度における、特にマンションでの申請時の手続きに係る課題の抽出・検討と、国交省住宅局生産課のアンケート依頼について会員会社へのアンケート発信と回収。国交省へのフィードバックの実施
技術インフラWG （山崎主査：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）	
構成	正会員：10社(10名)、個人会員：1名、オブザーバー：2名
年度事業計画	（一社）長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。 長寿命・低炭素の住宅・建築や、それらで構成される街区・エリアの計画・検討において、エネルギーの効率的利用に資する先進的技術・システムを含めた総合的なエネルギーシステムを計画・検討する際に利用できる導入方法、計画・評価手法、整備指針など、先進的技術インフラ基盤のあり方を、今年度は地方域を対象に検討しとりまとめる。 1. 先進的技術・システムのロードマップ見直しと、適用事例の分析にもとづく有効技術の抽出 2. 先進的技術・システムによるインフラを有効活用するための要求性能項目・導入条件・整備目標の検討 3. 地域特性・規模を反映した複数の検討モデルの設定、概要設計・エネルギーシステム計画、及び省エネルギー・低炭素化等のインフラ導入効果の評価・分析 4. 先進的技術・システムの導入による省エネルギー・低炭素の街区・エリアを計画するための整備指針の策定
WG開催	適宜開催：5/21, 6/18, 7/23, 8/20, 10/1, 10/29, 11/26, 12/17, 1/21, 2/18（10回）

<p>年度事業報告</p>	<p>2019年度事業計画に基づく具体的作業計画、スケジュール、推進体制の検討と、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エネルギーシステム及びエネルギーの効率的利用に資する移動物流・資源循環・生活支援情報システムの把握とロードマップの見直し。また、それに係る32の先進的技術・システムの技術動向と、46の活用事例調査による効果・利用状況・導入条件等の把握に基づく地方域においての有効な先進的技術・システムの抽出 2. 先進的技術・システムによるインフラ導入・計画条件の整理及び10の要求性能項目と23の整備指標の抽出 3. 地方域の地域特性・規模を反映した複数の検討モデルの設定、概要設計・エネルギーシステム計画、及び省エネルギー・低炭素化等のインフラ導入効果の評価・分析 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域特性・規模を反映した検討モデルの設定とその概要設計・エネルギーシステム計画 <ol style="list-style-type: none"> 1) 大規模地方域中心商業地再開発モデル(山形市) 2) 中規模地方域新生活・産業拠点形成モデル(酒田市) 3) 小規模地方域既存市街地再生モデル(長井市) (2) 評価手法の設定と2020年、2030年、2040年における一次エネルギー消費量・CO2排出削減量、電力自給率等の評価 4. 地方域における先進的技術・システムの導入による省エネルギー・低炭素の街区・エリアを計画するためのSDGsに対応した整備目標・指標の分析及び整備ロードマップの提案
<p>住棟インフラWG (川崎主査：市浦ハウジング&プランニング)</p>	
<p>構 成</p>	<p>正会員：6社(7名)、個人会員：2名、オブザーバー：4名、コンサル：2名</p>
<p>年度事業計画</p>	<p>大都市圏では避難所の収容人数が限られており、安全性が高いマンションについては防災計画にて『在宅避難』を基本方針としている地域もある。しかしながら既存マンションの中にはこのような要請に対応できる、地震後の十分な“生活継続力(LCP)”を有していない物件もある。そこで、支援するマンションを特定し、当協会が作成している“マンション生活継続力評価システム”を活用し、生活継続力を高める長期修繕計画やそれを実現するための手順の作成を行う。(国庫補助事業を想定)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 既存建物の状況と居住者意識を調査し、LCPへの対応を含む各種課題を整理 2. 改修項目について具体的改修手法を整理し、最終的な改修後ビジョンを提示 3. 改修後ビジョンを達成するための、各種改修工事手順を盛り込んだ長期修繕計画の作成と、共用部分改修における関係者の役割を整理し、手順書を作成 4. 周辺マンションとの連携を視野に、地域としてのLCP改修を整理
<p>W G 開 催</p>	<p>適宜開催：6/13, 7/16, 8/21, 9/26, 10/4, 10/24, 11/20, 12/19, 1/17, 2/19(10回)</p>
<p>年度事業報告</p>	<p>今年度国庫補助事業の採択を受け、計画の通りの成果を計上。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 支援対象マンション：シャンボール三田(港区、1978年建設・13階建て・324戸、略称：CBM)において、改修履歴を踏まえた現状把握と、居住者意識の調査を実施し、課題を整理。 2. LCP性能を考慮したハード・ソフト両面からの具体的改修手法をとりまとめ提案し、長期修繕計画を踏まえ、提案事項の実施時期についても提示。 3. CBMでのモデル的な検討を踏まえ、高経年マンションにおけるLCP改修及び合意形成に係る課題を整理。また、過年度の研究(※)において作成したマンション改修技術を体系的に整理した「改修技術シート」の、LCP改修に係るシートの更新・追加を行ない、長期修繕計画策定並びに修繕手順として提案。 <p>※ 2017年度「長寿命建築システム普及推進事業 長期優良住宅等住棟インフラ整備研究」</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 交流のある近隣マンション(三田シティハウス：防災体制に実績有す)との連携を視野に、ハード面での改修知見を整理。

受託研究

<p>組 識</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">補修事例作成WG</p> </div>
<p>既存共同住宅等の調査・補修方法等に関する情報の収集と整理業務</p>	
<p>構 成</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会（阿南委員長：大成建設） 正 会 員：8社(8名) オブザーバー：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 2. 補修事例作成WG 正 会 員：6社(7名)
<p>受 託 業 務 内 容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発注者 （公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センター 2. 業務目的 既存共同住宅等の補修方法等に関する調査・費用を含めた補修方法等の情報を収集・分析し、紛争処理等の参考となる資料を作成する。 3. 業務内容 既存住宅等で①躯体、②内外装、③地盤における不具合について調査・補修方法等の実例 20 件程度を収集し整理する。 4. 業務期間 2019年5月29日～2020年9月25日
<p>委員会・WG開催</p>	<p>研 究 委 員 会：6/10 研究委員会・WG合同開催：6/28、7/25、9/13、10/18、12/13</p>
<p>実 施 業 務 内 容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2019年度報告書作成 2. 補修事例シート作成（23件）